



こうほう 佐倉

2020(令和2)年

11.15

No.1345

新型コロナウイルス感染症関連情報
佐倉市表彰・佐倉市教育功労者表彰
改修工事による固定資産税の減額について
令和元年度特別会計決算の概要
男女平等参画・人権

8 5 4 3 2

第4次佐倉市地域福祉計画【基本理念】

一人ひとりがともにはぐくむ

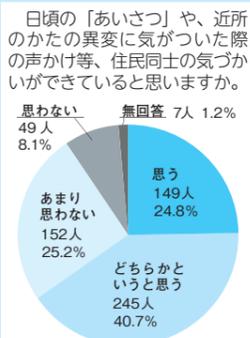
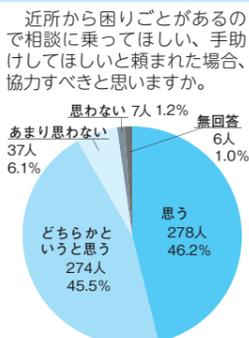
お互いさまの地域づくり

国では、年々、人と人とのつながりが希薄になっていっていると言われていて、
新たな地域づくり、相談体制の考え方として、「地域共生社会(※下注)」の実現に
よる「我が事」「丸ごと」の仕組みづくりを目指しています。
「佐倉市地域福祉計画」には、地域福祉の推進に向けて、地域住民が自らの生
活課題を自ら解決しながら、みんなが幸せに暮らせるようにという思いが込めら
れています。



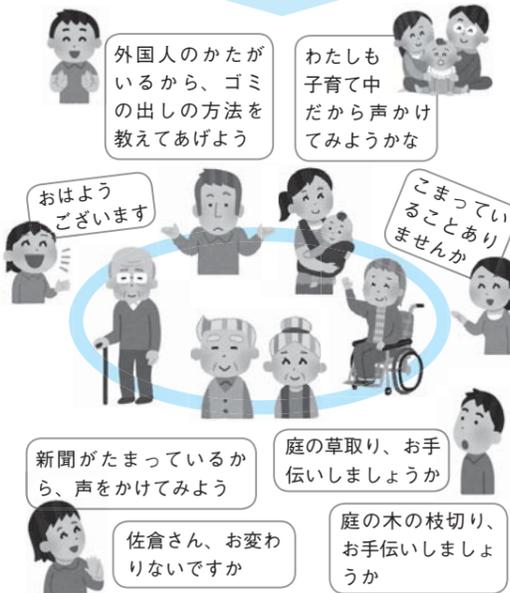
市民意識調査から

(令和元年度調査結果)



近所のかたの相談や手助けがで
き、また、近所のかたの異変にいち早く
気づくためには、日頃からの「あい
さつ」「声かけ」が大切です。自らが
率先して行うことで、より住みやす
い地域になるのではないかと。

住みやすい地域にするために 「あいさつ」「声かけ」が大切です!

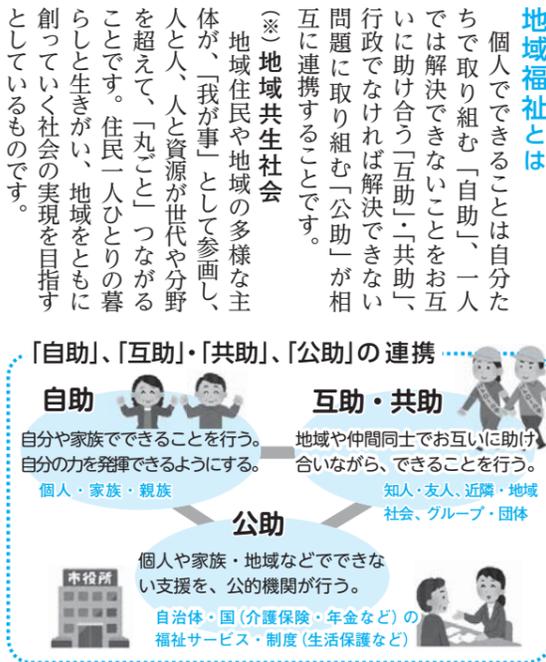


市では、公的サービスの充実などに取り組ん
でいますが、それだけでは限界があります。
地域の課題を解決するためには、地域のきめ
細やかな目で、近所のちょっとした異変に気
付いたり、心配なことがあったり困りごとを抱えている
かたを、お互いに助け合ったり「支え合いの力」
を強くしていくことが大切です。

地域での「支え合いの力」がカギです!

第4次佐倉市地域福祉計画とは

誰もが安心して自分らしく健やかに暮らせる地域社会の
実現を目指して、地域住民、事業者、公的機関が地域の課
題解決に協働して取り組み、身近な地域の支え合いの仕組
みづくりを進める計画です。計画では、「4つの基本目標」
を掲げ、基本理念の実現に向け取り組みます。



地域福祉の推進に向けて

「一人ひとりがともにはぐくむ お互いさまの地域づくり」に
は、一人ひとりの違いや個性を認め合いながら、誰もが役割を持
ち、「ともにはぐくむ」そして、気軽に、「お互いさま」と言える
ような地域づくりをしていきたいという思いを込めています。
計画には、具体的な事例や地域福祉
活動における特徴的なポイントをま
めたものも掲載しています。「お互いさ
まの地域づくり」のために、できること
からやってみませんか。



地域福祉計画推進委員会の活動

市は、地域福祉計画を策定し、地域福祉を推進するために、地
域福祉計画推進委員会で見解をいただいています。今回は、計画
策定にあたり、委員から出された意見の一部を紹介します。

◆元気が高齢者が困難課題を
持った高齢者を支える
高齢化をマイナスにとらえ
ず、元気が高齢者が地域福祉
活動に参加していることをプ
ラスにとらえる。

◆世代を超えたつながり
世代間のふれあいが高齢者
を元気にし、若い世代の地域
定着にもつながる。

※会議資料・議事録
は、市ホームページか
らご覧いただけます。



- #### 「4つの基本目標」
- 市では、次の4つの基本目標に沿って取り組みを進めます
- 基本目標1 各福祉分野の取組を進め、連携を強化します**
 - ▼地域共生社会の実現に向けた、包括的な支援体制の検討
 - ▼相談支援体制の確保・周知・連携 など
 - 基本目標2 福祉サービスの利用を促進します**
 - ▼福祉サービスの利用に関する情報提供(障がい児・者福祉サービスガイドブック、子育て支援ガイドブックなど)
 - ▼利用者の適切なサービスの確保・権利擁護、避難行動要支援者の把握および日常的な見守りや支援 など
 - 基本目標3 地域の社会福祉を目的とする事業の活性化を推進します**
 - ▼佐倉市社会福祉協議会(市社協)
 - ▼自治会・町内会・区や地区社会福祉協議会(地区社協)
 - ▼民生委員・児童委員活動の支援 など
 - 基本目標4 住民参加をさらに促進し、充実します**
 - ▼地域福祉の充実、向上のための、情報の発信・啓発
 - ▼ボランティア団体、ボランティアセンター、市民公益活動サポートセンター
 - ▼地域福祉センター など

